

あしべつ

社協だより

第 112 号

平成 31 年 3 月 1 日発行



認知症サポーター養成夜間講座

認知症サポーター養成講座 ～小学生から大人まで認知症への理解を深める～



芦別小学校6年生 総合的な学習の時間
「認知症サポーター養成講座」



社会福祉法人 芦別市社会福祉協議会

〒075-0011 芦別市北1条東1丁目8番地 芦別市総合福祉センター
TEL (0124) 22-2194 FAX (0124) 22-5466
E-MAIL ashi-sya@indigo.plala.or.jp (社会福祉協議会事務局)
kaigo-go@zpost.plala.or.jp (訪問介護ステーション)

この社協だよりは、赤い羽根共同募金の助成金によって発行しています。



あたたかいご協力ありがとうございました 芦別市共同募金委員会

平成 30 年度 赤い羽根共同募金実績

(実施期間：平成30年10月1日～12月31日)

戸別募金
1,776,200円
大口募金
(個人大口・法人大口)
592,000円

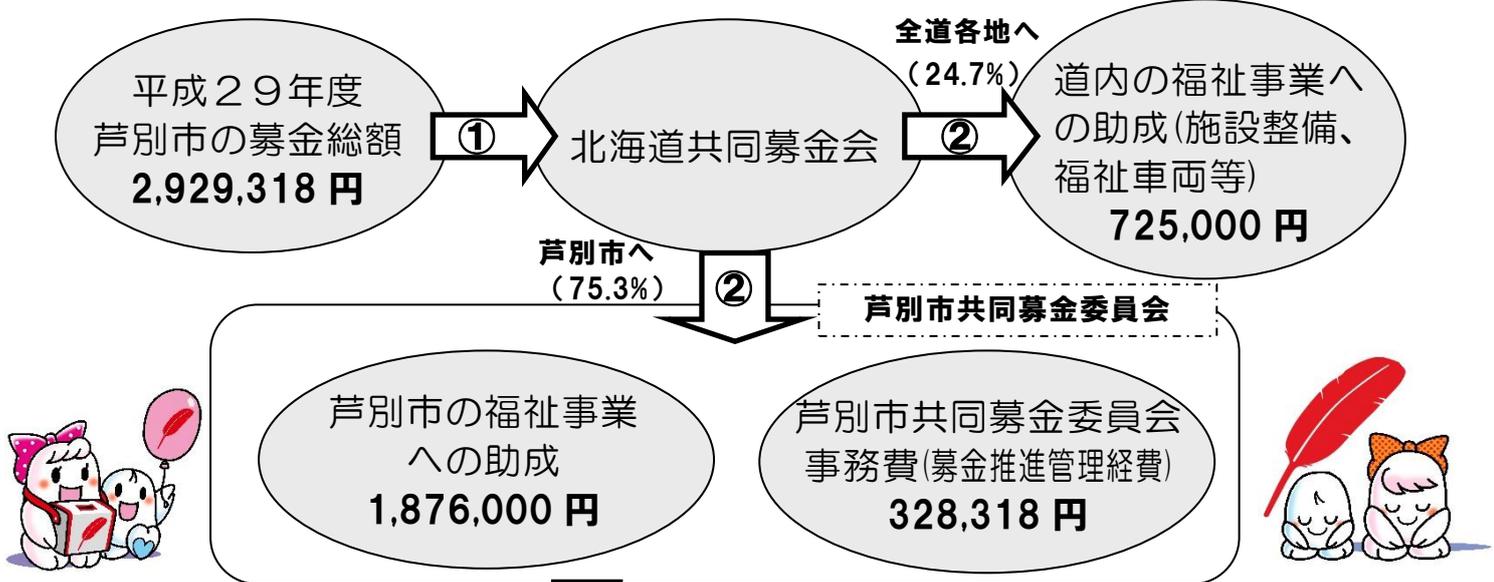
平成30年度の募金総額

3,097,235 円

※この募金は平成31年度に助成されます。

街頭募金
247,192円
特殊募金
481,843円

平成29年度の募金は下記の流れで助成されました。(平成30年度に助成)



【各事業への助成内訳】

高齢者のために 460,000円	障がい児・者のために 285,000円	児童・青少年のために 210,000円
ボランティア支援のために 466,000円	更生保護活動のために 65,000円	広報発行・貸出物品購入のために 390,000円

赤い羽根共同募金助成団体 活動の一コマ



声のボランティアかりんとう
「朗読の集い」



芦別市老人クラブ連合会
「老人福祉芸能発表大会」



芦別市身体障害者福祉協会
「一日研修大会」

あたたかいご協力ありがとうございました 芦別市共同募金委員会

平成 30 年度 歳末たすけあい募金実績

(実施期間：平成30年11月1日～12月31日)

戸別募金
1,031,850 円
大口募金
(個人大口・法人大口)
556,000 円

平成30年度の募金総額

1,920,322 円

※この募金は平成30年度及び
平成31年度に助成されます。

特殊募金
332,472 円

平成29年度の募金は下記の流れで助成されました。
(平成29年度及び平成30年度に助成)

平成29年度
芦別市の募金総額
2,136,154 円

①

北海道共同募金会

②

芦別市共同募金委員会
への配分
2,139,000 円

③

【各事業への助成内訳】

市内の低所得世帯等への見舞金として (平成29年度に助成)	1,154,000 円
社会福祉協議会で行う福祉事業への助成として (平成30年度に助成)	200,000 円
ひとりぐらし高齢者支援事業への助成として (平成30年度に助成)	360,000 円
福祉施設・福祉団体への助成として (平成30年度に助成)	425,000 円

④

芦別市社会福祉協議会
より芦別市の福祉事業
への助成



歳末たすけあい募金助成団体 活動の一コマ



市内18の単位町内会
「ひとりぐらし高齢者支援事業」



芦別市遺族会
「研修会及び新年交礼会」



芦別市手をつなぐ育成会
「クリスマス集会」

生活支援体制整備事業

生活支援サービスの提供を始めました！

日常生活で困っている要支援1・2及びチェックリスト該当の高齢者を対象として、生活支援おもいやりサポーター（有償ボランティア）による話し相手やゴミ出しなど困りごとのお手伝いを平成31年1月4日より始めました。

生活支援サービスの利用を希望される方は、芦別市地域包括支援センターまたは芦別市社会福祉協議会までお問い合わせください。

【生活支援サービスの提供内容】

- ① 話し相手 ② 掃除 ③ 洗濯 ④ 調理
- ⑤ 買い物（同行・代行） ⑥ ゴミ出し（分別含む）
- ⑦ 外出支援 ⑧ 通院の付き添い（院内・院外）

注）週2回までを限度とします。

【利用料】

時間	30分	1時間	以後30分ごとに
料金	200円	400円	200円を加算

※その他、外出時（買い物・外出支援・通院の付き添い）の交通費等実費は別途ご負担いただきます。



【利用時間】

月曜日から金曜日まで ※祝日、年末年始を除く

午前8時30分から午後5時00まで ※時間外については要相談

生活支援サービスに関するお問い合わせ

芦別市地域包括支援センター 電話 22-1573

芦別市社会福祉協議会 電話 22-2369 担当 荒木

についてご紹介いたします！！

高齢者ふれあいサロンとは…

趣味や会話を楽しみながら気軽に仲間づくりができる場所です。

身近な場所に定期的集まることで地域の人たちとつながりもでき、閉じこもり予防や見守りの効果が期待できます。

芦別市社会福祉協議会では下記の条件にあてはまるサロンに対し、助成金の支給や運営相談等を行っています。

活動条件

- ◎ 5名以上
- ◎ 月1回以上
- ◎ 1回あたり2時間以上
- ◎ 1年を通して活動する

活動内容は自由です

例えば…

- ◎ 健康体操
- ◎ カラオケ
- ◎ レクリエーション
- ◎ ゲーム



ふまねっと運動とは…

50センチ四方のマス目で出来た大きな網を床に敷き、この網を踏まないようにゆっくり慎重に歩く運動です。

筋力向上を目指す従来型の運動プログラムではなく、からだの動きに注意を集中させて、全身のバランスや認知機能を向上させることを重視とした「運動学習」プログラムです。

～失敗すればするほど交流が深まります～

だれかが失敗すると、思わず会場が盛り上がり、拍手が起きたり、声援が寄せられ、にぎやかに、なごやかに教室を進めることができます。ふまねっと運動では、黙々と体の機能を向上させるためだけに体を動かすのではなく、運動を通して地域とのつながりや絆を深め、毎日の生活を豊かにすることができるよう、「交流」の要素を重視しています。

～ふまねっと運動の効果～

ふまねっと運動には、週に1回、毎回60分程度の練習を継続的に行うことで、歩行時のバランスを改善したり、認知機能を改善する効果があることがわかってきました。



上記の活動に関するお問い合わせ

芦別市社会福祉協議会 電話 22-2369 担当 荒木

芦別市社会福祉協議会は

会員の皆さまに支えていただいております

日頃、社会福祉協議会の事業にご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

社会福祉協議会の事業は、皆様方からお寄せいただいた会費等により地域福祉の推進に努めております。本会の趣旨にご賛同いただいた方に対しまして厚くお礼申し上げます。

平成 30 年 9 月 8 日～平成 31 年 2 月 8 日（敬称略）

第2号会員(1,000円)		1口	太田 史 織	1口	竹内 玄 厚	1口	匿 名
1口	赤 神 暢		梶 沼 育 子		辻 内 道 代	3口	齋 藤 雅 樹
	浅 井 陸 斗		門 脇 靖 典		中 川 隆 弘	15口	匿 名
	荒 木 美 記		木 曾 翔 平		中 川 隆 二	46口	芦別市役所ミズナラ会
	池 田 養 江		小杉山 侑 真		長 沢 友 夫	第4号会員(3,000円)	
	一 力 商 店		櫻 田 由 紀 子		平 井 宣 行	1口	(有)草別隆正堂
	伊 藤 利 恵		鈴 木 時 子		星 裕 文		増 田 商 店
	大 友 康 子		武 市 輝 雄		山 崎 昌 子		

愛情銀行へのあたたかい善意ありがとうございます

平成 30 年 9 月 8 日～平成 31 年 2 月 8 日

	氏 名	金額(円)	摘 要
現 金	ネバーランド芦別店 様	42,000	社会福祉事業へ
	あすなる会・芦別更生保護女性会 (代表者 高杉 律子 様)	12,630	ふれあい広場の益金を社会福祉事業へ
	芦別市老人クラブ連合会 (会長 根本 修身 様)	50,000	芦別市老人福祉芸能発表大会の益金の一部を 社会福祉事業へ
	鈴木 恵美子 様	30,000	社会福祉事業へ
	池田 博夫 様	10,000	社会福祉事業へ

	氏 名	摘 要
物 品	匿 名	大人用おむつ(6袋)
	一般社団法人生命保険協会旭川協会 (会長 山田 直樹 様)	プロジェクター(1台)
	中村 サオリ 様	紙おむつ(4袋)、パット(2袋)
	北海道コカ・コーラボトリング(株) 滝川販売課 様	清涼飲料水(788本)

北海道コカ・コーラボトリング(株) 様より寄贈いただいた清涼飲料水を 市内福祉施設等へ贈呈いたしました。



平成30年12月 5日 (水)

北海道コカ・コーラボトリング(株)滝川販売課様よりコカ・コーラ社製清涼飲料水788本の寄贈をいただきました。

北海道コカ・コーラボトリング(株)様は社会貢献活動の一環として、クリスマス時期に合わせ北海道内の社会福祉施設等へ昭和43年から製品を寄贈されており、今年で51回目となります。

贈呈された清涼飲料水は芦別市社会福祉協議会を通じ市内の福祉施設・団体へ贈呈します。



平成30年12月13日 (木) ~20日 (木)

北海道コカ・コーラボトリング(株)滝川販売課様より寄贈いただいたコカ・コーラ社製清涼飲料水を市内の福祉施設や団体等に贈呈いたしました。贈呈を受けた施設・団体の方は大変喜ばれていました。

贈呈の様子



(社福)愛和福社会 様



芦別みどり幼稚園 様



NPO 法人芦別あゆみ会



芦別市市民福祉部児童課 様



東日本大震災被災地
支援対策本部 様



芦別市老人クラブ連合会 様

認知症カフェ「いきがい」を開設しています

《認知症カフェは、こんな場所です》

- ・認知症の方や、その家族が安心した気持ちで参加できる場所
- ・認知症の方、認知症への不安がある方、その家族、専門職、地域の方々が出会える場所
- ・地域の方が認知症についての理解が深められる場所
- ・認知症地域支援推進員が常駐し、認知症に関する個別相談を受け付けます。

開催日時	毎月第2月曜日、第4金曜日 (祝祭日は開催日を変更します) 13:00~15:00 参加費 無料
開催場所	総合福祉センター多目的室 (芦別市北1条東1丁目8) ※旧いきがいデイサービスセンター
内 容	ボランティア、参加者がテーブルを囲み、穏やかな雰囲気の中で、お茶を飲みながら、会話やハンドマッサージ、カラオケシステムを使用した体操、手工芸が楽しめる場所。また、個別相談ができる場も提供しております。
お問い合わせ	芦別市社会福祉協議会 多目的室 電話 22-2369 (担当 池田)



芦別市と災害ボランティア活動に関する協定を締結しました

おけるボランティア活動に関する協定 締結式



平成30年4月1日、芦別市と芦別市社会福祉協議会は「災害時におけるボランティア活動に関する協定」を締結しました。

この協定は、地震や風水害などが発生した場合に、芦別市社協が災害ボランティアセンターを設置し、円滑にボランティア活動を行うことを目的としたものです。

昨年9月6日に発生した北海道胆振東部地震の教訓を踏まえ、災害時に備えた組織体制の整備に努めてまいります。